

# 討論

澁川市税条例等の一部を改正する条例

## 反対

法人市民税の法人割は、市の大きな自主財源で、今回の引き下げは税収減につながります。国税分の地方交付税算入がされても完全な補てんは見込めません。

このように自主財源の減少を招くことから反対するものです。

## 賛成

今回の改正は、地域間の税源バランスと財政力格差をなくすとともに、国税部分の引き上げは、普通交付税として見込まれ、税収を安定的に確保するものです。

市民のために有益な配慮をすることを要望し、賛成するものです。

## 澁川総合病院跡地利用問題特別委員会のあらまし

澁川総合病院跡地利用事業について

**質疑** 社会福祉協議会（社協）移転について、社協内部の統一ができていない。もう一度検討し直す考えはあるか。

**答弁** 社協内部の本所建設検討委員会で検討中でです。この検討委員会での推移を見守っていきます。

**質疑** 原案では駐車場用地等の問題があるので、跡地西側の利用を提案するが。

**答弁** 現在の駐車場への建設が決定したわけではなく、道路西の土地も視野に入れ、社協と調整していきたい。

**質疑** 社協を空き公共施設へ移転する考えはあるか。

**答弁** 病院跡地利用事業計画を練った中での移転依頼であり、社協へ空き公共施設への移転を提案したわけではありません。

**質疑** 社協の移転場所は市が判断すべき。社協に任せ

るべきでない。市の考えを。

**答弁** 社協の移転場所は、特別委員会の状況及び社協の本所建設検討委員会の動向を踏まえ、社協と協議していきたいと考えます。

**質疑** 6月30日に実施設計業務完了となっているが、設計の具体的内容は。

**答弁** 3階は、ボランティア団体等による活用を想定していますが、社協の移転が未定のため、最小限の内容で設計しています。

**質疑** 施設整備事業費の増額が予想されるとの説明だが。

**答弁** 施設及び設備の老朽化が著しいため、改修に想定外の経費を要する可能性があり。設計完了後に、内容を精査します。

**質疑** 子育て相談員の配置について、具体的説明を。

**答弁** 子ども連れでも安心して気軽に立ち寄れる窓口で、子育て支援サービスの提供などを行います。

## 議員全員協議会のあらまし

第2次澁川市総合計画策定方針について

当局から第1次総合計画の進展状況の報告と、2年後の第1次総合計画の達成に引き続き、第2次総合計画を策定するとの説明がありました。

第2次総合計画策定にあたり、市議会からは、分野別の整合性を保つこと、市民の意見を反映することを要求しました。また、計画達成まで10年かかるので、計画を見届けられる職員等を、計画の策定段階から配置するようにとの意見がありました。

第2次総合計画策定に若い職員の声を、また計画遂行に市民の声を生かし、専門的な考えと、議員の声を取り入れ、総合戦略と人口減少対策を実行していく。本気で澁川市を良くし、市民が喜んで参加していただける計画を策定したいとの回答がありました。

請願  
陳情

不採択

消費税は先送りではなく廃止を求める請願書

〈要旨〉

先の消費税8%増税で、消費は落ち込み、経済も低迷している。貧困も広がっている。増税はとんでもない」の声が大きく広がっている。

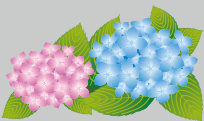
そもそも消費税は、応能負担原則に反する憲法違反の税制であり、地域経済活性化、内需主導による経済政策を進めれば消費税増税は必要ない。

以上の趣旨により、消費税増税先送りではなく、消費税廃止の決議を求める。

（請願者）

澁川北群馬民主商工会

会長 行方良平



# 一般質問 ～11人の議員が市政を問う～

※一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

## P5 平方 嗣世 議員

- 渋川市の課題と再生について
- 1 渋川市創生と人口ビジョン 2 渋川市新市建設計画と合併協議との関係

## P6 星野 安久 議員

- 市の防災対策は
- 1 自然災害時の対応と避難 2 被災が心配される地域の把握は 3 自主防災組織体制の確立を 4 災害に強いまちづくりとは

## P7 山崎 雄平 議員

- 農業振興について
- 1 群馬県農業振興計画を受けて市が目指す方向
- 道路整備について
- 1 旧子持村の時から道路事情と整備改善について
- 森林環境保全について
- 1 森林環境教育プログラム実践の取り組み

## P8 田邊 寛治 議員

- 渋川総合病院跡地の利活用と渋川市社会福祉協議会のあり方について
- 1 病院跡地利用の事業の計画動向と社会福祉事業のかかわり方等について

## P9 茂木 弘伸 議員

- 渋川駅東の整備について
- 1 駅東（大崎地区）の整備 2 駅東口ロータリー化について 3 区画整理について
- 渋川市の手話通訳の対応について

## P10 加藤 幸子 議員

- 発達障がい児(者)の相談窓口と支援連携について
- 生活困窮者自立支援制度について
- 渋川市有墓地の活用について

## P6 須田 勝 議員

- やすらぎとふれあい（教育編）
- 1 南雲小学校閉校後の利活用 2 赤城地区学校再編統合 3 学校給食費完全無料化

## P7 安力川 信之 議員

- 防災・減災について
- 1 防災についての取り組み 2 BCP（事業継続計画）の取り組み
- 公会計改革と公共施設等総合管理計画について
- 1 公会計の取り組み 2 公共施設等総合管理計画の進捗状況 3 企業版ふるさと納税について

## P8 池田 祐輔 議員

- 安心安全な渋川市への施策
- 1 災害発生時の対応及び組織について 2 防災拠点、指定避難所、インフラについて 3 地域の防犯、通勤通学者の市道通行時の安全性 4 ひとり暮らし高齢者への対応

## P9 山内 崇仁 議員

- 文化財保護について
- 1 渋川市の指定文化財について 2 北橋歴史資料館、赤城歴史資料館、渋川市埋蔵文化財センターの運営について 3 金井東裏遺跡、金井下新田遺跡の今後について
- 観光振興について
- 1 観光振興への取り組み状況について 2 渋川駅前活性化について 3 アルテナード施設の現状について

## P10 角田 喜和 議員

- 渋川市政の諸問題について
- 1 鉄鋼スラグについて 2（仮称）北橋運動場関連について 3 住民監査請求を出されていることについて



### 渋川市の課題と再生について

#### 平方 嗣世 議員

官製談合・消滅可能性都市

質問 前副市長の刑の確定から11

カ月、今の行政に一点の曇りがあるとは思えない。市民から見ると「ガラス張りの市政」こそが渋川再生のスタート。市長の見解は。

市長 ガラス張りの市政実現には情報の公開と情報の共有が大切。法律上許される限りの情報を適正に公開、発信し、あわせて皆さんの声を聴いていきたいと思えます。

質問 市民への説明責任は各種団体での総会で行ったとの市長答弁、自治会単位で行うべきと思つていた。理解を得られたか問う。

市長 自治会連合会には様々な場面、また全市民には広報を通じ市長としてお詫びしてきました。

質問 任命責任は取つたが指導監督責任は取らず、前副市長個人の問題との発言を繰り返しているが、地方自治法第154条では市長の監督責任が明確にうたわれている。認めるべきである。

市長 この事件は個人的に行われた情報漏えいであり、市長の監督

下以外のことをしたために犯罪になつたということではありません。

質問 消滅可能性都市からの脱却が大きな課題。その手法を問う。

副市長 眠っている地域資源や特性を有効活用し、市民と協働しながら、様々な施策、事業を連携させて効果的に取り組みます。

質問 人口減少では社会増減の対策が急務。その考えを問う。

副市長 人口の自然減、社会減それぞれを抑える施策を組み合わせること、2040年に約7万人の人口を確保したいと考えます。

渋川市の総人口の推移と将来推計

